平成２９年度「熊本県学力調査」

結果報告

平成２９年度「熊本県学力調査」結果のデータをまとめました。各市町村教育委員会及び各小中学校並びに義務教育学校において，結果の分析・考察等にご活用ください。

＜調査の概要＞

○　調査の趣旨

本県児童生徒の学力や学習状況及び教師の学力向上への取組状況等について調査・分析することにより，県教育委員会における教育施策の成果と課題を検証し，新たな取組の方向性を明らかにするとともに，各市町村教育委員会における学力向上に向けた施策の改善に資する。

併せて，市町村教育委員会と連携を図りながら今後の学校における「確かな学力」の確実な定着を図るための指導方法の工夫改善に資する。

○　調査の内容

・実施期間：平成２９年１１月２７日（月）～平成２９年１２月８日（金）

・調査対象：市町村立小中学校の小学校第３学年～第６学年及び中学校第１学年～第２学年並びに義務教育学校第３学年～第８学年の原則として全児童生徒

・教 科 等：小学校及び義務教育学校前期課程･･･国語，算数
中学校及び義務教育学校後期課程･･･国語，社会，数学，理科，英語
質問紙調査（児童・生徒用，教師用）※中学校第３学年を含む

＜各教科の集計結果の見方＞

定着率とは，「十分満足できる解答状況」又は「概ね満足できる解答状況」であった児童生徒数の全受考者数に対する割合を示しています。

未習問題は，データには反映していません。

平成３０年１月

熊本県教育委員会

目　次

1　質問紙調査の結果【県全体】

①　意識調査Ａ（児童，生徒対象）――――――――――――――――――――――――――――1
②　意識調査Ｂ（主幹教諭，教諭，講師対象）――――――――――――――――――――――――5

2　学力調査の結果【県全体】

①　学年別定着率
- 小学校第３学年――――――――――――――――――――――――――――――――――――――8
- 小学校第４学年――――――――――――――――――――――――――――――――――――――9
- 小学校第５学年――――――――――――――――――――――――――――――――――――――１０
- 小学校第６学年――――――――――――――――――――――――――――――――――――――１１
- 中学校第１学年――――――――――――――――――――――――――――――――――――――１２
- 中学校第２学年――――――――――――――――――――――――――――――――――――――１４

②　小問別定着率
- 小学校第３学年　国語――――――――――――――――――――――――――――――――――１６
  - 〃　算数
- 小学校第４学年　国語――――――――――――――――――――――――――――――――――１８
  - 〃　算数
- 小学校第５学年　国語――――――――――――――――――――――――――――――――――２０
  - 〃　算数
- 小学校第６学年　国語――――――――――――――――――――――――――――――――――２２
  - 〃　算数
- 中学校第１学年　国語――――――――――――――――――――――――――――――――――２４
  - 〃　社会
  - 〃　数学
  - 〃　理科
  - 〃　英語
- 中学校第２学年　国語――――――――――――――――――――――――――――――――――２９
  - 〃　社会
  - 〃　数学
  - 〃　理科
  - 〃　英語

調査対象人数

小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3
10251	10479	10056	9972	9719	9627	9961

以降の単位:%

問1 あなたは勉強で分からない内容があったとき、先生や友達に聞いたり、調べたりするなど、理解できるように自分なりに努力していますか。

ア:よくしている イ:まあまあしている ウ:あまりしていない エ:全くしていない オ:わからない

	ア	イ	ウ	エ	オ
小3	31.2%	48.7%	13.9%	2.4%	3.7%
小4	31.7%	51.2%	12.4%	2.1%	2.6%
小5	29.5%	54.4%	12.2%	1.9%	2.0%
小6	30.4%	55.3%	11.6%	1.3%	1.4%
中1	22.5%	56.7%	15.9%	2.6%	2.3%
中2	19.7%	57.2%	18.0%	3.0%	2.1%
中3	25.9%	56.6%	14.2%	1.8%	1.5%

※グラフには回答ア・イのみ表示

問2 あなたは、前の学年で学習した内容を、もう一度先生に教えてほしいと思いますか。

ア:とても思う イ:まあまあ思う ウ:あまり思わない エ:全く思わない オ:わからない

	ア	イ	ウ	エ	オ
小3	11.8%	29.6%	34.1%	20.2%	4.3%
小4	11.2%	34.6%	36.6%	13.6%	4.0%
小5	10.6%	35.6%	40.9%	9.3%	3.6%
小6	13.9%	41.8%	35.3%	6.4%	2.6%
中1	16.7%	41.2%	32.0%	6.1%	3.9%
中2	25.6%	45.9%	21.2%	3.8%	3.5%
中3	36.1%	43.8%	15.1%	2.7%	2.3%

※グラフには回答ア・イのみ表示

問3 あなたは、授業で難しい内容を勉強したり、難しい問題に挑戦する時間をもっと増やしてほしいと思いますか。

ア:とても思う イ:まあまあ思う ウ:あまり思わない エ:全く思わない オ:わからない

	ア	イ	ウ	エ	オ
小3	33.3%	34.8%	20.8%	8.2%	3.0%
小4	30.0%	37.3%	22.5%	7.2%	3.0%
小5	24.8%	38.4%	27.0%	6.9%	2.8%
小6	23.6%	40.4%	28.5%	5.1%	2.4%
中1	18.0%	37.5%	32.9%	7.4%	4.3%
中2	14.7%	36.4%	35.9%	8.1%	4.9%
中3	17.6%	39.3%	33.3%	5.6%	4.2%

※グラフには回答ア・イのみ表示

問4 学校の授業のある日に、授業時間以外に一日当たりどれくらい勉強しますか。(塾や家庭教師も含みます。)

ア:ほとんどしない イ:30分より少ない ウ:30分～1時間 エ:1～2時間 オ:2～3時間 カ:3時間以上

	ア	イ	ウ	エ	オ	カ
小3	6.2%	17.2%	45.8%	20.3%	6.7%	3.8%
小4	5.7%	13.6%	44.9%	24.6%	7.7%	3.5%
小5	4.3%	9.6%	39.4%	32.6%	9.7%	4.4%
小6	3.4%	7.6%	35.2%	37.2%	11.4%	5.3%
中1	5.3%	7.5%	28.7%	37.2%	15.7%	5.5%
中2	7.4%	10.0%	29.4%	35.0%	15.4%	2.9%
中3	5.4%	5.3%	14.2%	27.8%	28.0%	19.4%

問5 あなたは、家で、学校の宿題のほかにどんな勉強をしていますか。(いくつ選んでもよいです。)

ア:自分で計画を立てて勉強している　イ:学校の授業の予習をしている　ウ:学校の授業の復習をしている　エ:宿題がないときはしない　オ:塾や家庭教師の勉強をしている　カ:その他

	ア	イ	ウ	エ	オ	カ
小3	23.2%	13.3%	25.9%	24.4%	15.7%	17.5%
小4	21.5%	16.6%	29.7%	25.8%	16.0%	15.2%
小5	19.6%	17.3%	32.8%	27.6%	19.8%	12.5%
小6	19.6%	16.4%	35.7%	29.7%	22.9%	11.3%
中1	15.5%	15.3%	37.8%	27.3%	24.3%	8.0%
中2	11.5%	10.4%	31.1%	33.2%	27.7%	6.3%
中3	22.2%	9.6%	32.2%	17.4%	46.2%	7.2%

※複数回答可としているため、数値が100%を超えることがあります。

問6 (1)あなたは、次の教科の勉強が好きですか。(英語は中学生のみ)

ア:とても好き　イ:まあまあ好き　ウ:どちらでもない　エ:あまり好きではない　オ:全く好きではない

国語

	ア	イ	ウ	エ	オ
小3	26.4%	45.0%	8.1%	15.2%	5.4%
小4	22.0%	45.7%	11.2%	16.0%	5.2%
小5	17.9%	44.5%	15.0%	18.4%	4.2%
小6	15.1%	45.6%	18.2%	16.7%	4.3%
中1	15.8%	42.6%	21.9%	14.2%	5.4%
中2	10.3%	39.5%	27.0%	16.6%	6.6%
中3	15.7%	41.4%	26.2%	11.8%	4.9%

※グラフには回答ア・イのみ表示

社会

	ア	イ	ウ	エ	オ
小3	32.8%	40.4%	9.1%	13.6%	4.1%
小4	29.6%	41.3%	11.1%	13.7%	4.3%
小5	24.0%	39.9%	14.9%	16.4%	4.8%
小6	33.6%	37.8%	12.6%	12.5%	3.5%
中1	24.7%	36.5%	17.3%	15.0%	6.4%
中2	21.0%	38.1%	19.8%	14.9%	6.2%
中3	20.8%	41.0%	21.1%	12.0%	5.0%

※グラフには回答ア・イのみ表示

算数・数学

	ア	イ	ウ	エ	オ
小3	48.3%	29.7%	6.8%	10.6%	4.5%
小4	39.0%	33.6%	8.2%	13.3%	5.9%
小5	33.9%	34.3%	10.6%	15.1%	6.1%
小6	28.6%	36.8%	13.2%	15.6%	5.7%
中1	23.4%	33.0%	17.1%	17.6%	8.8%
中2	18.1%	32.1%	20.3%	18.6%	10.8%
中3	17.1%	33.3%	20.2%	19.1%	10.3%

※グラフには回答ア・イのみ表示

理科

	ア	イ	ウ	エ	オ
小3	58.5%	27.2%	6.3%	5.7%	2.2%
小4	57.1%	29.3%	6.5%	4.8%	2.2%
小5	43.4%	35.8%	10.7%	7.6%	2.5%
小6	35.4%	38.3%	14.2%	9.1%	3.0%
中1	21.9%	37.7%	19.6%	14.6%	6.1%
中2	20.6%	36.5%	23.0%	13.8%	6.0%
中3	16.7%	35.1%	25.5%	16.0%	6.8%

※グラフには回答ア・イのみ表示

英語

	ア	イ	ウ	エ	オ
中1	25.0%	32.7%	17.5%	15.7%	9.1%
中2	14.4%	28.9%	22.6%	20.4%	13.7%
中3	14.5%	28.4%	24.3%	20.3%	12.5%

※グラフには回答ア・イのみ表示

(2)あなたは、外国語活動(英語活動)の授業が好きですか。(小学5、6年のみ)

ア:とても好き　イ:まあまあ好き　ウ:どちらでもない　エ:あまり好きではない　オ:全く好きではない

	ア	イ	ウ	エ	オ
小5	45.2%	37.6%	9.6%	5.9%	1.7%
小6	33.7%	43.4%	13.2%	7.3%	2.4%

※グラフには回答ア・イのみ表示

問7 次の教科は、どの程度、理解できていますか。(英語は中学生のみ)

ア:よく理解できている　イ:だいたい理解できている　ウ:どちらでもない　エ:あまり理解できていない
オ:全く理解できていない

国語

	ア	イ	ウ	エ	オ
小3	36.7%	47.5%	6.0%	8.4%	2.4%
小4	34.1%	50.0%	6.6%	7.5%	1.8%
小5	31.0%	55.3%	6.4%	6.2%	1.0%
小6	29.1%	57.5%	7.9%	4.7%	0.8%
中1	17.1%	57.6%	15.0%	7.8%	2.5%
中2	10.3%	53.1%	21.9%	11.8%	2.9%
中3	14.5%	53.7%	20.7%	8.7%	2.4%

※グラフには回答ア・イのみ表示

社会

	ア	イ	ウ	エ	オ
小3	39.7%	43.8%	7.0%	7.6%	1.9%
小4	38.5%	46.3%	7.1%	6.7%	1.4%
小5	34.6%	50.2%	7.8%	6.3%	1.1%
小6	34.8%	48.8%	8.6%	6.7%	1.1%
中1	17.3%	47.8%	16.5%	14.4%	3.9%
中2	15.6%	46.3%	19.6%	14.5%	4.0%
中3	13.7%	49.0%	20.1%	13.9%	3.2%

※グラフには回答ア・イのみ表示

算数・数学

	ア	イ	ウ	エ	オ
小3	48.8%	35.8%	6.0%	6.9%	2.4%
小4	41.4%	41.6%	6.6%	8.2%	2.3%
小5	38.6%	44.6%	7.1%	8.0%	1.8%
小6	33.0%	49.0%	8.9%	7.6%	1.4%
中1	20.4%	44.3%	16.2%	14.3%	4.9%
中2	16.1%	41.6%	19.6%	16.8%	5.9%
中3	12.5%	40.9%	21.0%	19.3%	6.3%

※グラフには回答ア・イのみ表示

理科

	ア	イ	ウ	エ	オ
小3	56.8%	31.7%	5.3%	4.1%	2.1%
小4	58.4%	33.5%	4.5%	2.7%	0.9%
小5	48.0%	41.9%	6.2%	3.2%	0.7%
小6	40.0%	47.8%	7.7%	3.8%	0.8%
中1	17.6%	47.0%	18.5%	12.7%	4.2%
中2	16.1%	47.1%	20.1%	13.1%	3.6%
中3	11.0%	43.0%	24.4%	16.7%	4.9%

※グラフには回答ア・イのみ表示

英語

	ア	イ	ウ	エ	オ
中1	20.6%	39.3%	17.7%	16.0%	6.4%
中2	12.3%	34.8%	21.7%	21.0%	10.2%
中3	10.8%	32.9%	22.7%	22.8%	10.8%

※グラフには回答ア・イのみ表示

問8 あなたは、この1か月に本をおよそ何冊読みましたか。(漫画，雑誌はのぞきます。)

ア:0冊 イ:1～2冊 ウ:3～4冊 エ:5～6冊 オ:7冊以上

	ア	イ	ウ	エ	オ
小3	3.0%	7.9%	13.2%	15.3%	60.6%
小4	3.4%	9.1%	16.6%	16.4%	54.4%
小5	4.2%	15.5%	21.8%	18.4%	40.1%
小6	4.8%	19.2%	25.1%	18.7%	32.1%
中1	14.8%	35.3%	24.0%	10.7%	15.2%
中2	21.3%	41.6%	20.3%	7.6%	9.2%
中3	34.3%	40.4%	13.8%	4.7%	6.9%

調査対象人数　小学校　3649 人　中学校　2114 人

以降の単位:%

問1　あなたは平成29年度間において、教科の研究授業を何時間行いましたか。(研究発表会における授業も含みます) ※昨年度、教科の授業を担当していた方のみ回答して下さい。
ア:4時間以上　イ:3時間　ウ:2時間　エ:1時間　オ:行っていない

	ア	イ	ウ	エ	オ
小学校	8.9%	11.5%	23.1%	45.4%	11.1%
中学校	7.0%	9.2%	22.4%	45.9%	15.6%

問2　あなたは、教材研究をして授業に臨んでいますか。

ア:(ほぼ)全ての授業で行っている　イ:概ね行っている　ウ:ときどき行っている　エ:あまり行っていない　オ:全く行っていない

	ア	イ	ウ	エ	オ
小学校	25.7%	66.5%	7.2%	0.7%	0.0%
中学校	48.7%	43.1%	7.1%	1.1%	0.1%

問3　あなたは、本県が推進している徹底指導と能動型学習とのめりはりをつけた熊本型授業を、どの程度意識して行っていますか。

ア:いつも意識している　イ:概ね意識している　ウ:ときどき意識している　エ:あまり意識していない　オ:全く意識していない

	ア	イ	ウ	エ	オ
小学校	22.9%	62.7%	11.7%	2.6%	0.1%
中学校	26.0%	58.1%	13.4%	2.2%	0.3%

問4　あなたは、日々の授業の中で、児童生徒が自分の思いや考えを書いたり、発表したり、また、児童生徒間で、問題解決の方法等について意見を交換する場を設けていますか。
ア:多く設定している　イ:どちらかと言えば設定している　ウ:あまり設定していない　エ:全く設定していない

	ア	イ	ウ	エ
小学校	38.1%	53.0%	8.8%	0.1%
中学校	24.3%	57.0%	18.5%	0.3%

問5　あなたは、授業で、文章、絵や写真、図や表、グラフなどを関連付けて読み取らせ、考えたことなどを表現させるような学習活動を行っていますか。
ア:よく行っている　イ:どちらかと言えばよく行っている　ウ:あまり行っていない　エ:全く行っていない

	ア	イ	ウ	エ
小学校	21.0%	62.7%	16.1%	0.2%
中学校	19.6%	51.0%	28.5%	0.9%

問6　あなたの授業では、児童生徒の理解の状況や習熟の程度に応じて補充的な学習や発展的な学習を行うなど、個に応じた指導の充実が図られていますか。
ア：十分に図られている　イ：概ね図られている　ウ：どちらかと言えば図られている　エ：あまり図られていない
オ：全く図られていない

	ア	イ	ウ	エ	オ
小学校	8.6%	52.9%	31.1%	7.1%	0.4%
中学校	8.4%	42.2%	34.3%	14.8%	0.4%

問7　あなたは、授業で評価規準（基準）を踏まえ学習の目標を明確に示し、児童生徒の学習の到達度を適切に評価して、その評価を指導の改善に生かしていますか。
ア：十分に生かしている　イ：概ね生かしている　ウ：どちらかと言えば生かしている　エ：あまり生かしていない
オ：全く生かしていない

	ア	イ	ウ	エ	オ
小学校	8.0%	54.6%	32.7%	4.6%	0.1%
中学校	9.5%	52.0%	31.8%	6.5%	0.1%

問8　あなたは、教科の指導として、家庭学習の課題（宿題）を与えていますか。

ア：よく与えている　イ：どちらかと言えば与えている　ウ：あまり与えていない　エ：全く与えていない　オ：その他

	ア	イ	ウ	エ	オ
小学校	75.1%	16.3%	5.0%	0.5%	3.0%
中学校	28.1%	40.5%	29.5%	1.5%	0.5%

問9　あなたは、昨年度の「県学力調査」や「全国学力・学習状況調査」の結果の分析・考察で明らかになった課題に対して、校内研修等で協議された方策の共通理解のもと取組にあたっていますか。
ア：よくしている　イ：どちらかと言えばしている　ウ：あまりしていない　エ：全くしていない

	ア	イ	ウ	エ
小学校	25.3%	59.5%	13.9%	1.3%
中学校	17.5%	60.1%	20.5%	1.9%

問10 あなたは、授業の冒頭で目標（めあて・ねらい）を示す活動を計画的に取り入れていますか。

ア：よく行っている　イ：どちらかと言えば、行っている　ウ：あまり行っていない　エ：全く行っていない

	ア	イ	ウ	エ
小学校	78.1%	20.2%	1.6%	0.1%
中学校	71.9%	25.0%	2.8%	0.2%

問11 あなたは、授業の最後に、学習したことを振り返る活動を計画的に取り入れていますか。

ア:よく行っている　イ:どちらかと言えば、行っている　ウ:あまり行っていない　エ:全く行っていない

	ア	イ	ウ	エ
小学校	36.8%	54.2%	8.9%	0.1%
中学校	31.6%	54.8%	13.3%	0.3%

問12 あなたは、学習規律(私語をしない、話をしている人の方を向いて聞く、聞き手に向かって話をする、授業開始のチャイムを守るなど)の維持を徹底していますか。

ア:よく行っている　イ:どちらかと言えば、行っている　ウ:あまり行っていない　エ:全く行っていない

	ア	イ	ウ	エ
小学校	63.1%	35.7%	1.1%	0.0%
中学校	58.0%	39.0%	2.8%	0.2%

問13 あなたは、熊本県学力調査「ゆうチャレンジ」の結果を、どの程度、指導方法の工夫改善等に活用していますか。(平成28年度「熊本県学力調査」結果概要リーフレットの活用を含む)

ア:十分に活用している　イ:概ね活用している　ウ:どちらかと言えば活用している　エ:あまり活用していない

オ:全く活用していない

	ア	イ	ウ	エ	オ
小学校	10.0%	41.9%	29.9%	16.0%	2.2%
中学校	12.1%	39.3%	31.4%	14.3%	2.9%

E31 熊本県学力調査【学年別定着率：小3 国語】 県全体

		定着率
総合		62.5%
領域	話すこと・聞くこと	75.0%
	書くこと	67.4%
	読むこと	41.5%
	伝統的な言語文化と国語の特質	68.0%
観点	関心	71.3%
	話聞	73.2%
	書く	63.2%
	読む	38.4%
	言語	68.0%
知活	知識	60.8%
	活用	66.9%

E31 熊本県学力調査【学年別定着率：小3 算数】 県全体

		定着率
総合		64.0%
領域	数と計算	69.9%
	量と測定	54.7%
	図形	61.4%
	数量関係	66.7%
観点	関心	55.0%
	考え	52.0%
	技能	75.2%
	知識	67.8%
知活	知識	71.5%
	活用	52.7%

E31 熊本県学力調査【学年別定着率：小4 国語】 県全体

		定着率
総合		64.8%
領域	話すこと・聞くこと	79.7%
	書くこと	69.5%
	読むこと	57.5%
	伝統的な言語文化と国語の特質	58.9%
観点	関心	75.1%
	話聞	75.7%
	書く	65.3%
	読む	59.1%
	言語	58.9%
知活	知識	61.2%
	活用	71.7%

E31 熊本県学力調査【学年別定着率：小4 算数】 県全体

		定着率
総合		69.9%
領域	数と計算	79.9%
	量と測定	70.9%
	図形	60.9%
	数量関係	60.3%
観点	関心	61.6%
	考え	62.5%
	技能	75.5%
	知識	76.9%
知活	知識	76.2%
	活用	62.3%

E31 熊本県学力調査【学年別定着率：小5 国語】 県全体

		定着率
総合		61.0%
領域	話すこと・聞くこと	64.5%
	書くこと	59.4%
	読むこと	58.4%
	伝統的な言語文化と国語の特質	61.8%
観点	関心	69.3%
	話聞	59.2%
	書く	58.5%
	読む	56.7%
	言語	61.8%
知活	知識	62.5%
	活用	58.9%

E31 熊本県学力調査【学年別定着率：小5 算数】 県全体

		定着率
総合		70.6%
領域	数と計算	68.5%
	量と測定	62.6%
	図形	75.4%
	数量関係	79.4%
観点	関心	85.2%
	考え	66.2%
	技能	78.4%
	知識	64.1%
知活	知識	70.6%
	活用	70.5%

E31 熊本県学力調査【学年別定着率：小6 国語】 県全体

		定着率
総合		76.6%
領域	話すこと・聞くこと	76.1%
	書くこと	78.0%
	読むこと	73.0%
	伝統的な言語文化と国語の特質	78.7%
観点	関心	80.3%
	話聞	74.7%
	書く	74.6%
	読む	73.9%
	言語	78.7%
知活	知識	77.2%
	活用	75.1%

E31 熊本県学力調査【学年別定着率：小6 算数】 県全体

		定着率
総合		73.5%
領域	数と計算	77.7%
	量と測定	76.4%
	図形	68.1%
	数量関係	72.1%
観点	関心	83.5%
	考え	70.7%
	技能	71.5%
	知識	75.8%
知活	知識	73.3%
	活用	73.9%

E31 熊本県学力調査【学年別定着率：中1 国語】 県全体

		定着率
総合		69.1%
領域	話すこと・聞くこと	77.1%
	書くこと	75.0%
	読むこと	78.5%
	伝統的な言語文化と国語の特質	44.9%
観点	関心	87.3%
	話聞	73.8%
	書く	72.3%
	読む	75.8%
	言語	44.9%
知活	知識	57.5%
	活用	82.4%

E31 熊本県学力調査【学年別定着率：中1 社会】 県全体

		定着率
総合		52.2%
領域	第6学年	57.7%
	地理的分野	52.6%
	歴史的分野	48.6%
観点	関・意	80.2%
	思・判・表	51.5%
	技	47.9%
	知・理	46.9%
知活	知識	44.8%
	活用	62.9%

E31 熊本県学力調査【学年別定着率：中1 数学】 県全体

		定着率
総合		56.9%
領域	数と式	59.4%
	図形	48.6%
	関数	40.2%
	数量関係	64.3%
	量と測定	62.3%
観点	関心	77.9%
	考え	60.0%
	技能	57.0%
	知識	42.2%
知活	知識	52.4%
	活用	65.1%

E31 熊本県学力調査【学年別定着率：中1 理科】 県全体

		定着率
総合		60.4%
領域	エネルギー	52.3%
	粒子	58.0%
	生命	59.4%
	地球	69.4%
観点	関心	65.2%
	思考	53.8%
	技能	62.9%
	知識	71.0%
知活	知識	65.9%
	活用	55.7%

E31 熊本県学力調査【学年別定着率：中1 英語】 県全体

		定着率
総合		61.8%
領域	聞くこと	75.3%
	読むこと	61.8%
	書くこと	49.6%
観点	関心	71.4%
	表現	45.5%
	理解	71.7%
	知理	57.8%
知活	知識	71.1%
	活用	53.9%

E31 熊本県学力調査【学年別定着率：中2 国語】 県全体

		定着率
総合		58.3%
領域	話すこと・聞くこと	79.4%
	書くこと	60.1%
	読むこと	56.8%
	伝統的な言語文化と国語の特質	43.2%
観点	関心	76.7%
	話聞	79.2%
	書く	53.9%
	読む	54.0%
	言語	43.2%
知活	知識	53.5%
	活用	63.3%

E31 熊本県学力調査【学年別定着率：中2 社会】 県全体

		定着率
総合		58.9%
領域	地理的分野	63.4%
	歴史的分野	54.5%
観点	関・意	66.8%
	思・判・表	61.5%
	技	57.7%
	知・理	53.6%
知活	知識	55.7%
	活用	62.2%

E31 熊本県学力調査【学年別定着率：中2 数学】 県全体

		定着率
総合		52.9%
領域	数と式	53.4%
	図形	58.5%
	関数	47.4%
	資料の活用	48.4%
観点	関心	84.0%
	考え	48.5%
	技能	53.1%
	知識	42.8%
知活	知識	49.9%
	活用	58.7%

E31 熊本県学力調査【学年別定着率：中2 理科】 県全体

		定着率
総合		47.5%
領域	エネルギー	45.5%
	粒子	59.8%
	生命	41.4%
	地球	40.9%
観点	関心	23.2%
	思考	45.3%
	技能	61.7%
	知識	46.2%
知活	知識	54.0%
	活用	40.9%

E31 熊本県学力調査【学年別定着率：中2 英語】 県全体

		定着率
総合		45.1%
領域	聞くこと	47.9%
	読むこと	51.5%
	書くこと	37.7%
観点	関心	59.2%
	表現	32.8%
	理解	52.0%
	知理	37.7%
知活	知識	42.8%
	活用	46.3%

小学校　第3学年【国語】

連番	大問	中問	小問	領域	学習指導要領の内容	出題のねらい	観点	知識活用	定着率（県）
1	1	1	1	話すこと・聞くこと	エ　話の中心に気を付けて聞き，質問したり感想を述べたりすること	聞いた事柄を基に分からない点や確かめたい点を質問すること。	話聞	知識	76.5%
2	1	2	1	話すこと・聞くこと	イ　話す事柄を順序立てて話すこと	順序を表す言葉を使って，相手に分かりやすく話すこと。	話聞	知識	72.9%
3	1	3	1	話すこと・聞くこと	イ　理由や事例を挙げながら筋道を立て，丁寧な言葉を用いるなど適切な言葉遣いで話すこと	「宝物」「理由」という順序で，スピーチのはじめの部分を相手に分かりやすく工夫すること。	話聞	活用	70.3%
4	1	3	2	話すこと・聞くこと	（関心・意欲・態度）	自分の宝物について相手に分かるように話そうとすること。	関心	活用	80.2%
5	2	1	1	伝統的な言語文化と国語の特質	「かる（い）」と読むこと。「らいきゃく」と読むこと。「とと（える）」と読むこと	3年配当の漢字「軽」を「かる（い）」と正しく読むこと。2年配当の漢字「来」と3年配当の漢字「客」を組み合わせた熟語「来客」を「らいきゃく」と正しく読むこと。3年配当の漢字「整」を「とと（える）」と正しく読むこと。	言語	知識	87.5%
6	2	2	1	伝統的な言語文化と国語の特質	「列車」と書くこと。「歯」と書くこと。「温（かい）」と書くこと	3年配当の漢字「列」と1年生配当の漢字「車」を組み合わせた熟語「列車」を正しく書くこと。3年配当の漢字「歯」を正しく書くこと。3年配当の漢字「温」を「温（かい）」と正しく書くこと。	言語	知識	80.3%
7	2	3	1	伝統的な言語文化と国語の特質	イ(カ)主語と述語の関係に注意すること	主語を「花が」，述語を「さいた」を正しく書き抜くこと。	言語	知識	69.1%
8	2	4	1	伝統的な言語文化と国語の特質	ア(ア)易しい文語調の短歌や俳句について，情景を思い浮かべたり，リズムを感じ取りながら音読や暗唱をしたりすること	季語から季節を推測して書くこと。	言語	知識	48.4%
9	2	5	1	伝統的な言語文化と国語の特質	イ(エ)句読点を適切に打ち，段落の始めの書き方などに注意して書くこと	原稿用紙の使い方に沿って,句読点や改行,会話文を適切に使って書くこと。	言語	知識	74.0%
10	2	6	1	伝統的な言語文化と国語の特質	イ(ク)指示語の役割を理解し，使うこと	指示語「そこ」「あれ」が指すことをそれぞれ「空」「（白く細くのびた）ひこうき雲」を書くこと。	言語	知識	38.7%
11	3	1	1	読むこと	ウ　場面の移り変わりに注意しながら，登場人物の性格や気持ちの変化について，叙述を基に想像して読むこと	場面の様子に気を付けながら，内容を正確に読むこと。	読む	知識	9.4%
12	3	2	1	読むこと	ウ　場面の移り変わりに注意しながら，登場人物の性格や気持ちの変化について，叙述を基に想像して読むこと	登場人物の行動や場面の様子をもとに，登場人物の気持ちを想像すること。	読む	知識	47.1%
13	3	3	1	読むこと	ウ　場面の移り変わりに注意しながら，登場人物の性格や気持ちの変化について，叙述を基に想像して読むこと	場面の様子に気を付けながら，内容を正確に読むこと。	読む	知識	52.6%
14	3	4	1	読むこと	ア　内容の中心や場面の様子がよく分かるように音読すること	場面の様子に合った読み方を工夫すること。	読む	活用	44.4%
15	3	4	2	読むこと	（関心・意欲・態度）	場面の様子や登場人物の気持ちを考え，自分の考えを音読に反映させようとすること。	関心	活用	53.7%
16	4	1	1	書くこと	ア　目的に応じて，書く上で必要な事柄を調べること	目的や条件に応じて，図鑑に書かれていることを整理して書くこと。	書く	知識	57.0%
17	4	2	1	書くこと	エ　文章の敬体と常体との違いに注意しながら書くこと	相手に丁寧な言葉遣いをするとともに，文末表現が混在しないように統一させること。	書く	知識	59.8%
18	4	3	1	書くこと	ウ　書こうとすることの中心を明確にし，目的や必要に応じて理由や事例を挙げて書くこと	収集した資料を効果的に使い，相手に説明する文章を書くこと。	書く	活用	72.8%
19	4	3	2	書くこと	（関心・意欲・態度）	相手に伝えたいことが分かるように書こうとすること。	関心	活用	79.9%
20	4	3	3	伝統的な言語文化と国語の特質	ウ(イ)当該学年に配当されている漢字を漸次書き，文や文章の中で使うこと	漢字や言葉遣いの間違いがないように書くこと。	言語	知識	78.0%

小学校　第3学年【算数】

連番	大問	中問	小問	領域	学習指導要領の内容	出題のねらい	観点	知識活用	定着率（県）
1	1	1	1	数と計算	A(2)イ 加法，減法の計算の確実な習得	4位数－3位数の繰り下がりのあるひき算が計算できること。	技能	知識	78.5%
2	1	2	1	数と計算	A(3)ア 乗法の計算の仕方	3位数×1位数のかけ算が計算できること。	技能	知識	75.8%
3	1	3	1	数と計算	A(4)ウ 除法の計算	かけ算九九を1回用いて商を求める余りのあるわり算が計算できること。	技能	知識	85.8%
4	2	1	1	数と計算	A(1)ウ 数の相対的な大きさ	多面的な見方を通して，数の大きさについての感覚を豊かにすること。	知識	知識	57.8%
5	2	2	1	数と計算	A(4)ア 除法が用いられる場合とその意味	わり算では，わる数より余りが小さくなることを理解していること。	知識	知識	61.3%
6	2	3	1	数と計算	A(4)イ 除法と乗法，減法の関係	かけ算とわり算の相互関係から，計算の結果を確かめる方法が分かること。	知識	知識	80.4%
7	3	1	1	図形	C(1)ウ 円，球	球を切った切り口の形や大きさを理解していること。	知識	知識	68.4%
8	3	2	1	図形	C(1)ウ 円，球	球がちょうど入る箱のたてと横の長さを，球の半径から考えることができること。	考え	活用	64.3%
9	4	1	1	数量関係	D(2)ア 式と図の関連付け	具体的な場面に対応させながら，図に表された数量の関係を理解していること。	知識	知識	79.2%
10	4	2	1	数と計算	A(3)イ 乗法の計算が確実にでき，用いること	2位数×1位数のかけ算を用いて計算ができること。	技能	知識	74.9%
11	5	1	1	図形	C(1)イ 正方形，長方形と直角三角形	指定された形に正方形，長方形，直角三角形のしきつめ方を考えることができること。	考え	活用	70.5%
12	5	2	1	図形	C(1)イ 正方形，長方形と直角三角形	直角三角形を組み合わせて，図形を構成しようとしていること。	関心	活用	55.7%
13	6	1	1	量と測定	B(1)ア 長さの単位	長さの単位を換算し，必要な長さを求めることができること。	技能	知識	79.0%
14	6	2	1	量と測定	B(1)ア 長さの単位	与えられた長さから，必要な長さを求める方法を考えることができること。	考え	活用	38.4%
15	7	1	1	図形	C(1)ウ 箱の形	指定された箱の形を作るために必要な面について，適切に選び方を考えることができること。	考え	活用	50.1%
16	7	2	1	図形	C(1)ウ 箱の形	指定された箱の形を作るために必要な棒や粘土玉の数が分かること。	知識	知識	59.5%
17	8	1	1	量と測定	B(3)イ 時刻や時間を求めること	日常生活の中で必要となる時刻を求めることができること。	技能	知識	56.9%
18	8	2	1	量と測定	B(3)イ 時刻や時間を求めること	日常生活の中で必要となる時間を求める方法を考えることができること。	考え	活用	44.3%
19	9	1	1	数量関係	D(2)ア 式と図の関連付け	乗法に関して成り立つ性質について，図と式を関連付けて求めようとしていること。	関心	活用	54.3%
20	9	2	1	数と計算	A(3)ウ 乗法に関して成り立つ性質	乗法の分配法則を利用して，乗法九九の計算から2位数×1位数の計算を考えることができること。	考え	活用	44.4%

小学校　第4学年【国語】

連番	大問	中問	小問	領域	学習指導要領の内容	出題のねらい	観点	知識活用	定着率（県）
1	1	1	1	話すこと・聞くこと	オ　司会の役割を果たしながら話し合うこと	司会者がどのように話し合いを進めるかを理解すること。	話聞	知識	59.0%
2	1	2	1	話すこと・聞くこと	オ　互いの考えの共通点などを考えながら進行に沿って話し合うこと	立場を明らかにしながら自分の考えを話すこと。	話聞	知識	81.0%
3	1	3	1	話すこと・聞くこと	オ　互いの考えの共通点などを考えながら進行に沿って話し合うこと	話し合いの流れに沿って，立場を明らかにしながら自分の考えを話すこと。	話聞	活用	87.0%
4	1	3	2	話すこと・聞くこと	（関心・意欲・態度）	発表する時の話し方に気を付けながら，話合いの流れに沿って自分の考えを話そうとすること。	関心	活用	92.0%
5	2	1	1	伝統的な言語文化と国語の特質	「つら（なる）」と読むこと。「たよ（り）」と読むこと。「いち」と読むこと	4年配当の漢字「連なる」を「つら（なる）」と正しく読むこと。4年配当の漢字「便り」を「たよ（り）」と正しく読むこと。4年配当の漢字「位」を「い」と、「置」を「ち」と正しく読むこと。	言語	知識	86.3%
6	2	2	1	伝統的な言語文化と国語の特質	「緑茶」と書くこと。「勝負」と書くこと。「例（える）」と書くこと	3年配当の漢字「緑」と2年配当の漢字「茶」を組み合わせた熟語「緑茶」を正しく書くこと。3年配当の漢字「勝負」を正しく書くこと。4年配当の漢字「例（える）」を正しく書くこと。	言語	知識	59.9%
7	2	3	1	伝統的な言語文化と国語の特質	イ（カ）　文の中における主語と述語の関係に注意すること	文の中から，主語（何が）や述語（どうした）を選ぶこと。	言語	知識	57.4%
8	2	4	1	伝統的な言語文化と国語の特質	ウ（ア）　ローマ字で正しく読み，書くこと	「nippon」を「にっぽん」と読み，「きょうと」を「kyoto」と書くこと。	言語	知識	31.0%
9	2	5	1	伝統的な言語文化と国語の特質	(2)ア　文字の組み合わせ方を理解し，形を整えて書くこと	「平和」を画の長さと，左右の部分の組み合わせ方に注意して書くこと。	言語	知識	51.8%
10	2	6	1	伝統的な言語文化と国語の特質	イ（カ）　辞書を利用して調べる方法を理解すること	漢字辞典の調べ方，部首索引を使って調べる方法を理解すること。	言語	知識	47.3%
11	3	1	1	読むこと	イ　目的に応じて，中心となる語や文をとらえて段落相互の関係や事実と意見との関係を考え，文章を読むこと	文章を読む目的に応じて，事実と意見との関係を考えて読むこと。	読む	知識	83.0%
12	3	2	1	読むこと	イ　目的に応じて，中心となる語や文をとらえて段落相互の関係や事実と意見との関係を考え，文章を読むこと	文章を読む目的に応じて，中心となる語や文をとらえること。	読む	知識	63.0%
13	3	3	1	読むこと	イ　目的に応じて，中心となる語や文をとらえて段落相互の関係や事実と意見との関係を考え，文章を読むこと	中心となる語や文に注目して要点をまとめたり，内容を整理したりすること。	読む	知識	40.1%
14	3	4	1	読むこと	イ　目的に応じて，中心となる語や文をとらえて段落相互の関係や事実と意見との関係を考え，文章を読むこと	段落相互の関係をとらえ，文章を要約して書くこと。	読む	活用	50.1%
15	3	4	2	読むこと	（関心・意欲・態度）	段落相互の関係をとらえ，文章を要約して書こうとすること。	関心	活用	51.2%
16	4	1	1	書くこと	イ　段落の役割を理解し，相互の関係に注意して書くこと	表書きや後付けなど，手紙の基本的な形式を理解すること。	書く	知識	56.7%
17	4	2	1	書くこと	ウ　伝えたいことを明確にして書くこと	自分が伝えたいことを，メモをもとに分かりやすく書くこと。	書く	活用	67.3%
18	4	3	1	書くこと	ウ　伝えたいことを明確にして書くこと	自分が伝えたいことを，メモをもとに分かりやすく書くこと。	書く	活用	72.0%
19	4	3	2	伝統的な言語文化と国語の特質	エ　文章の常体と敬体に注意しながら書くこと	相手や目的に応じて適切な表現で書くこと。	言語	知識	78.8%
20	4	3	3	書くこと	（関心・意欲・態度）	条件に合わせて案内の手紙を書こうとすること。	関心	活用	82.1%

小学校　第4学年【算数】

連番	大問	中問	小問	領域	学習指導要領の内容	出題のねらい	観点	知識活用	定着率（県）
1	1	1	1	数と計算	A(5)イ 小数の加法，減法	小数のたし算が計算できること。	技能	知識	86.5%
2	1	2	1	数と計算	A(4) 整数の計算の能力と定着	3位数×3位数のかけ算が計算できること。	技能	知識	66.8%
3	1	3	1	数と計算	A(3)ア 除法の計算の仕方	3位数÷1位数のあまりのあるわり算が計算できること。	技能	知識	67.0%
4	1	4	1	数と計算	A(2)イ　四捨五入	四捨五入により，概数で表すことができること。	技能	知識	85.6%
5	2	1	1	数と計算	A(3)ウ 被除数，除数，商及び余りの間の関係	余りのあるわり算の余りの大きさが分かること。	知識	知識	83.3%
6	2	2	1	数と計算	A(4)　整数の計算の能力の定着	包含除の問題場面について，適切なわり算の式が分かること。	知識	知識	83.2%
7	2	3	1	量と測定	B(1)イ 重さの単位と測定	直接測れないものの重さを測ることができること。	技能	知識	71.9%
8	2	4	1	数と計算	A(3)ウ 被除数，除数，商及び余りの間の関係	かけ算とわり算の相互関係から計算の結果を確かめる方法が分かること。	知識	知識	86.9%
9	3	1	1	数量関係	D(2)イ □を用いた式	□を用いた式で，数量関係の表し方を考えることができること。	考え	活用	37.5%
10	3	2	1	数量関係	D(2)ア 式と図の関連付け	数量関係を示す図の表し方を考えることができること。	考え	活用	81.2%
11	4	3	1	図形	C(1)ウ 円，球	円の半径の長さが分かること。	知識	知識	67.6%
12	4	4	1	図形	C(1)ウ 円，球	球の性質を基に，球がすきまなく入る箱の横の長さを求める方法を考えることができること。	考え	活用	63.8%
13	5	1	1	量と測定	B(2)イ 角の大きさと単位	1組の三角定規を組み合わせてできる角の大きさの求め方を考えることができること。	考え	活用	46.7%
14	5	2	1	量と測定	B(2)ア 回転の大きさ	180°よりも大きい角を分度器を使って求めることができること。	技能	知識	75.3%
15	6	1	1	図形	C(1)イ 平行四辺形，ひし形，台形	いろいろな四角形の特徴が分かること。	知識	知識	63.6%
16	6	2	1	図形	C(1)イ 平行四辺形，ひし形，台形	定規とコンパスを使って，平行四辺形をかこうとしていること。	関心	活用	48.7%
17	7	1	1	量と測定	B(1)イ 正方形,長方形の面積の求め方	図形の面積の求め方を示した図を見て，図に応じた式を考えることができること。	考え	活用	86.8%
18	7	2	1	量と測定	B(1)イ 正方形,長方形の面積の求め方	図形の面積の求め方を示した式を読み取り，適切な説明を考えることができること。	考え	活用	73.6%
19	8	1	1	数量関係	D(1)ア 変化の様子と折れ線グラフ	折れ線グラフに表す事象を選ぼうとしていること。	関心	活用	74.5%
20	8	2	1	数量関係	D(1)ア 変化の様子と折れ線グラフ	2つの折れ線グラフの違いを読み取り，適切な説明を考えることができること。	考え	活用	47.8%

小学校　第5学年【国語】

連番	大問	中問	小問	領域	学習指導要領の内容	出題のねらい	観点	知識活用	定着率（県）
1	1	1	1	話すこと・聞くこと	オ　互いの立場や意図をはっきりさせながら，計画的に話し合うこと	計画的に話し合うために，互いの立場や意図を明確にすること。	話聞	活用	35.6%
2	1	2	1	話すこと・聞くこと	ア　収集した知識を関連付けること	板書と話合いの内容を比較，対照し，関連のあることをまとめること。	話聞	知識	84.4%
3	1	3	1	話すこと・聞くこと	エ　話し手の意図をとらえながら聞き，自分の意見と比べるなどして考えをまとめること	話の意図は何か，相手の話の内容を聞き取り，自分の考えと比べ，自分の考えをまとめること。	話聞	活用	57.5%
4	1	3	2	話すこと・聞くこと	（関心・意欲・態度）	話合いの内容に沿って，適切に自分の意見を話そうとすること。	関心	活用	80.5%
5	2	1	1	伝統的な言語文化と国語の特質	「ふくざつ」を読むこと。「あず（かる）」を読むこと。「き（く）」を読むこと	5年配当の漢字「複」と「雑」を組み合わせた熟語「複雑」を「ふくざつ」と正しく読むこと。5年配当の漢字「預」の訓読み「預かる」を「あずかる」と正しく読むこと。5年配当の漢字「効」の訓読み「効く」を「きく」と正しく読むこと。	言語	知識	97.8%
6	2	2	1	伝統的な言語文化と国語の特質	「貿易」を書くこと。「備える」を書くこと。「清潔」を書くこと	5年配当の漢字「貿」と「易」を組み合わせた熟語「貿易」を正しく書くこと。5年配当の漢字「備」の訓読み「備える」を正しく書くこと。4年配当の漢字「清」と5年配当の漢字「潔」を組み合わせた熟語「清潔」を正しく書くこと。	言語	知識	57.7%
7	2	3	1	伝統的な言語文化と国語の特質	イ（カ）辞書を利用して調べる方法を理解すること	五十音順で言葉は並んでおり，濁音や長音などが含まれるカタカナを辞書に出てくる順に読み取ること。「しゃがん」を，国語辞典で調べるときの正しい形「しゃがむ」に直すこと。	言語	知識	44.7%
8	2	4	1	伝統的な言語文化と国語の特質	イ（カ）文の中における主語と述語の関係に注意すること	主語・述語の関係を理解し，「何は（が），～どうした」の文型を選ぶこと。主語・述語の関係を理解し，「何は（が），～どんなだ」の文型を選ぶこと。主語・述語の関係を理解し，「何は（が），～なんだ」等の文型を選ぶこと。	言語	知識	77.7%
9	2	5	1	伝統的な言語文化と国語の特質	（2）ウ毛筆を利用して，穂先の動きと点画のつながりを意識して書くこと	文字の筆順や穂先の向きや動きに気を付けて書くこと。	言語	知識	30.9%
10	2	6	1	伝統的な言語文化と国語の特質	イ（ク）日常よく使われる敬語の使い方に慣れること	「いる」を尊敬語「いらっしゃる」に直すこと。「もらった」を謙譲語「いただいた」に直すこと。	言語	知識	55.8%
11	3	1	1	読むこと	エ　登場人物の相互関係や心情，場面についての描写をとらえること	場面についての描写をとらえ，登場人物の心情を読むこと。	読む	知識	73.7%
12	3	2	1	読むこと	エ　登場人物の相互関係や心情，場面についての描写をとらえること	場面についての描写をとらえ，登場人物の心情を読むこと。	読む	知識	40.9%
13	3	3	1	読むこと	エ　登場人物の相互関係や心情，場面についての描写をとらえ，優れた叙述について自分の考えをまとめること	登場人物の心情や場面の様子についての描写をとらえ，内面にある深い心情も合わせてとらえること。	読む	活用	55.5%
14	3	3	2	読むこと	エ　登場人物の相互関係や心情，場面についての描写をとらえ，優れた叙述について自分の考えをまとめること	登場人物の心情や場面の様子についての描写をとらえ，内面にある深い心情も合わせてとらえること。	読む	活用	56.7%
15	3	3	3	読むこと	（関心・意欲・態度）	優れた叙述から考えた心情について自分の考えをまとめようとすること。	関心	活用	65.4%
16	4	1	1	書くこと	オ　表現の効果などについて，確かめたり工夫したりすること	伝えたいことを印象付けるため，見出しの表現の仕方を工夫して書くこと。	書く	知識	40.7%
17	4	2	1	書くこと	ア　目的や意図に応じて書く事柄を収集すること	文章の構成や記述に役立つように，意図に応じた資料を選ぶこと。	書く	知識	77.2%
18	4	3	1	書くこと	エ　引用したり図表やグラフなどを用いたりして，自分の考えが伝わるように書くこと	疑問を解決するために，調べた内容を取り上げて自分の考えを書くこと。	書く	活用	57.7%
19	4	3	2	伝統的な言語文化と国語の特質	ウ（ア）当該学年に配当されている漢字を漸次書き，文や文章の中で使うこと	漢字や言葉遣いの間違いがないように気を付けて書くこと。	言語	知識	68.3%
20	4	3	3	書くこと	（関心・意欲・態度）	自分の考えを整理した文章を書こうとすること。	関心	活用	62.1%

小学校　第5学年【算数】

連番	大問	中問	小問	領域	学習指導要領の内容	出題のねらい	観点	知識活用	定着率（県）
1	1	1	1	数と計算	A(3)イ 小数の乗法，除法の計算	小数×小数が計算できること。	技能	知識	87.4%
2	1	2	1	数と計算	A(3)イ 小数の乗法，除法の計算	整数÷小数が計算できること。	技能	知識	79.8%
3	1	3	1	数と計算	A(4)オ 異分母分数の加法，減法	異分母の分数のひき算の計算ができること。	技能	知識	68.1%
4	2	1	1	数と計算	A(2)ウ 四則計算の結果の見積り	日常生活の場面において，見積りの数の和の意味を，目的に応じて考えることができること。	考え	活用	66.3%
5	2	2	1	数と計算	A(3)イ 小数の乗法，除法の計算	除数が1より小さいとき，商が被除数より大きくなることを理解していること。	知識	知識	56.8%
6	2	3	1	数と計算	A(3)ウ 小数の乗法，除法に関して成り立つ性質	整数のわり算に関して成り立つ関係や法則が，小数の場合でも成り立つことを理解していること。	知識	知識	52.2%
7	2	4	1	数と計算	A(3)ウ 小数の乗法，除法に関して成り立つ性質	かけ算とわり算の相互関係から，計算の結果を確かめる方法が分かること。	知識	知識	80.5%
8	3	1	1	数と計算	A(3)ア 小数の乗法，除法の意味	基準量と比較量から基準量を求めるためには，除法を用いることを理解していること。	知識	知識	55.8%
9	3	2	1	数と計算	A(3)ア 小数の乗法，除法の意味	2つの数量の関係を図と関連付けて考えることができること。	考え	活用	69.5%
10	4	1	1	数量関係	D(2) 数量の関係を表す式	2つの数量の関係を表に表そうとしていること。	関心	活用	95.3%
11	4	2	1	数量関係	D(2) 数量の関係を表す式	2つの数量関係を表した図や表をもとに，その中の規則性を式に表すことを考えることができること。	考え	活用	48.8%
12	5	1	1	量と測定	B(2)イ 立方体及び直方体の体積の求め方	直方体に変形された図から，体積の求め方を図と式を関連付けて考えることができること。	考え	活用	72.3%
13	5	2	1	量と測定	B(2)イ 立方体及び直方体の体積の求め方	水槽の中に入っている水の体積を求めることができること。	技能	知識	70.4%
14	6	1	1	量と測定	B(4)ア 単位量当たりの大きさ	単位量当たりの大きさを求める式の意味を理解していること。	知識	知識	48.8%
15	6	2	1	量と測定	B(4)ア 単位量当たりの大きさ	単位量当たりの大きさを使って，混みぐあいを比べる方法の説明を考えることができること。	考え	活用	59.0%
16	7	1	1	図形	C(1)イ 図形の合同	合同な三角形の対応する頂点の関係を理解していること。	知識	知識	90.3%
17	7	2	1	図形	C(1)イ 図形の合同	2つの合同な三角形を組み合わせてできる四角形を調べようとしていること。	関心	活用	75.1%
18	7	3	1	図形	C(1)イ 図形の合同	合同な三角形の作図の方法を考えることができること。	考え	活用	60.7%
19	8	1	1	数量関係	D(4)ア 二つの観点から分類整理すること	二次元表に入る数量を求めることができること。	技能	知識	86.3%
20	8	2	1	数量関係	D(4)ア 二つの観点から分類整理すること	二次元表に入る数量の意味を考えることができること。	考え	活用	87.0%

小学校　第6学年【国語】

連番	大問	中問	小問	領域	学習指導要領の内容	出題のねらい	観点	知識活用	定着率（県）
1	1	1	1	話すこと・聞くこと	ア　考えたことや伝えたいことから話題を決めること	自分の知りたいことを聞き出すために，質問の項目を決めること。	話聞	知識	97.2%
2	1	2	1	話すこと・聞くこと	エ　話し手の意図をとらえながら聞くこと	目的にあったインタビューの仕方を考え，伝えること。	話聞	知識	66.9%
3	1	3	1	話すこと・聞くこと	エ　話し手の意図をとらえながら聞くこと	目的に応じたインタビューの内容を考えること。	話聞	活用	60.1%
4	1	3	2	話すこと・聞くこと	（関心・意欲・態度）	話合いの目的に沿って話の構成を考え，適切に質問しようとすること。	関心	活用	80.2%
5	2	1	1	伝統的な言語文化と国語の特質	「よ（い）」を読むこと。「げんかん」を読むこと。「うやま（う）」を読むこと	6年配当の漢字「善」を「よ（い）」と正しく読むこと。6年配当の漢字「厳」と3年配当の漢字「寒」を組み合わせた熟語「厳寒」を「げんかん」と正しく読むこと。6年配当の漢字「敬」を「うやま（う）」と正しく読むこと。	言語	知識	72.9%
6	2	2	1	伝統的な言語文化と国語の特質	「希望」を書くこと。「刻」を書くこと。「完熟」を書くこと	4年配当の漢字「希」と4年配当の漢字「望」を組み合わせた熟語「希望」を正しく書くこと。6年配当の漢字「刻（む）」を正しく書くこと。4年配当の漢字「完」と6年配当の漢字「熟」を組み合わせた熟語「完熟」を正し書くこと。	言語	知識	78.8%
7	2	3	1	伝統的な言語文化と国語の特質	ア(ア)　俳句について情景を思い浮かべること	俳句を読み，情景を思い浮かべて季語を見つけること。	言語	知識	82.0%
8	2	4	1	伝統的な言語文化と国語の特質	イ(ク)　日常よく使われる敬語の使い方に慣れること	日常会話の中で，尊敬語を適切に使うこと。	言語	知識	87.9%
9	2	5	1	伝統的な言語文化と国語の特質	イ(ク)　接続語が文と文との意味のつながりに果たす役割を理解し，使うこと	文意に合う接続語を選ぶこと。	言語	知識	85.4%
10	2	6	1	伝統的な言語文化と国語の特質	(2)ア　用紙全体との関係に注意し，文字の大きさや配列などを決めるとともに，書く速さを意識して書くこと	複数の文字列に注意したり，文字の書き出しの位置や大きさを考えたりして書くこと。	言語	知識	65.0%
11	3	1	1	読むこと	ウ　目的に応じて，文章の内容を的確に押さえること	文章の中心となる語をとらえ，内容を的確に押さえること。	読む	知識	86.9%
12	3	1	2	読むこと	ウ　目的に応じて，文章の内容を的確に押さえること	文章の中心となる語をとらえ，内容を的確に押さえること。	読む	知識	75.1%
13	3	2	1	読むこと	ウ　目的に応じて，文章の内容を的確に押さえて要旨をとらえること	文章に書かれている話題，構成の仕方や巧みな叙述などについて注意しながらとらえること。	読む	知識	70.8%
14	3	3	1	読むこと	オ　本や文章を読んで考えたことを発表し合い，自分の考えを広げたり深めたりすること	文章を読んで，分かったことを自分の言葉でまとめること。	読む	活用	62.7%
15	3	3	2	読むこと	（関心・意欲・態度）	文章の内容や，筆者の考えに関心をもち，自分の考えをもとうとすること。	関心	活用	69.3%
16	4	1	1	書くこと	ア　考えたことなどから書くことを決め，意図に応じて書く事柄を収集し，事柄を整理すること	意図に応じて書く事柄を収集すること。	書く	知識	66.1%
17	4	2	1	書くこと	イ　自分の考えを明確にするため，文章全体の構成を考えること	文章全体の中で，段落の役割を考えて書くこと。	書く	知識	75.6%
18	4	3	1	書くこと	ウ　事実と感想，意見などと区別するとともに，目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりすること	目的や意図に応じて，文章に題名を付けること。	書く	知識	69.7%
19	4	4	1	書くこと	エ　引用したり，図表やグラフなどを用いたりして，自分の考えが伝わるように書くこと	資料をもとに，自分の考えをもち，自分の経験や体験を根拠にして書くこと。	書く	活用	87.1%
20	4	4	2	書くこと	（関心・意欲・態度）	読み手に伝わるように自分の考えを書こうとすること。	関心	活用	91.5%

小学校　第6学年【算数】

連番	大問	中問	小問	領域	学習指導要領の内容	出題のねらい	観点	知識活用	定着率（県）
1	1	1	1	数と計算	A(1)イ 分数の乗法及び除法の計算	分数のかけ算が計算できること。	技能	知識	95.6%
2	1	2	1	数と計算	A(1)イ 分数の乗法及び除法の計算	分数のわり算が計算できること。	技能	知識	95.0%
3	1	3	1	数と計算	A(2) 小数，分数の計算の能力の定着	分数と小数のわり算及び四則の混合した計算ができること。	技能	知識	39.5%
4	2	1	1	数量関係	D(3)ア a，xなどの文字を用いた式	文字を用いて表された式の意味が分かること。	知識	知識	87.3%
5	2	2	1	数量関係	D(3) 百分率	示された割合を解釈して，基準量と比較量の関係を表している図を判断できること。	考え	活用	93.5%
6	2	3	1	数と計算	A(1)イ 分数の乗法及び除法の計算	除数が1より小さいとき，商が被除数より大きくなることが分かること。	知識	知識	77.0%
7	2	4	1	数と計算	A(1)ウ 分数の乗法及び除法の計算の性質	かけ算とわり算の相互関係から計算の結果を確かめる方法が分かること。	知識	知識	81.2%
8	3	1	1	図形	C(2)ア 角柱や円柱	三角柱の展開図をかこうとしていること。	関心	活用	82.1%
9	3	2	1	量と測定	B(3)ア 角柱及び円柱の体積の求め方	三角柱の体積を求めることができること。	技能	知識	67.3%
10	4	1	1	数量関係	D(1) 比	与えられた数の関係を，簡単な整数の比に表す方法を理解していること。	知識	知識	52.4%
11	4	2	1	数量関係	D(1) 比	もとにする量と比の関係を利用して，それぞれの人数の求め方を考えることができること。	考え	活用	50.2%
12	5	1	1	数量関係	D(4) 円グラフや帯グラフ	部分の割合に着目し，円グラフから全体と部分，部分と部分の関係を考えることができること。	考え	活用	93.9%
13	5	2	1	数量関係	D(4) 円グラフや帯グラフ	与えられた値が表す特徴を読み取り，それに適する円グラフを考えることができること。	考え	活用	48.9%
14	6	1	1	量と測定	B(4) 速さ	時速の意味を理解し，関係を図に表す方法が分かること。	知識	知識	81.0%
15	6	2	1	量と測定	B(4) 速さ	速さと道のりから，かかる時間を求めることができること。	技能	知識	81.0%
16	7	1	1	図形	C(1)ア 縮図や拡大図	示された条件をもとに，縮図をかくことができること。	技能	知識	78.3%
17	7	1	2	図形	C(1)ア 縮図や拡大図	示された条件をもとに，実際の校舎の高さを求めることができること。	技能	知識	43.8%
18	8	1	1	数量関係	D(2)ア 比例の式，表，グラフ	比例の関係にある2つの数量の対応している値から比例定数を求め，その値がどのような数量を表しているかを考えることができること。	考え	活用	90.3%
19	8	2	1	数量関係	D(2)イ 比例の関係を用いて問題を解決すること	比例の考えを活用して，与えられた条件の中で，水を入れる時間の求め方を考えることができること。	考え	活用	47.6%
20	8	3	1	数量関係	D(2)ア 比例の式，表，グラフ	身の回りから比例の関係にある2つの数量を見つけようとしていること。	関心	活用	84.9%

中学校　第1学年【国語】

連番	大問	中問	小問	領域	学習指導要領の内容	出題のねらい	観点	知識活用	定着率（県）
1	1	1	1	話すこと・聞くこと	イ　全体と部分，事実と意見との関係に注意して話を構成し，相手の反応を踏まえながら話すこと	紹介するために取り上げた具体的事実をとらえること。	話聞	知識	75.2%
2	1	2	1	話すこと・聞くこと	イ　全体と部分，事実と意見との関係に注意して話を構成し，相手の反応を踏まえながら話すこと	聞き手に伝えたい話題を伝えるための，話の構成の工夫をとらえること。	話聞	知識	69.0%
3	1	3	1	話すこと・聞くこと	ウ　全体と部分，事実の関係に注意して話を構成し，相手の反応を踏まえながら話すこと	助言を生かして、伝わりやすいスピーチを行うために，話の構成を工夫すること。	話聞	活用	77.1%
4	1	3	2	話すこと・聞くこと	（関心・意欲・態度）	より分かりやすい話の構成で話そうとすること。	関心	活用	87.1%
5	2	1	1	伝統的な言語文化と国語の特質	「あらわ(す)」と読むこと。「そむ(く)」と読むこと。「きゅうか」と読むこと	小学校6年配当の「著す」を文脈から訓読み「あらわ(す)」と読むこと。小学校6年配当「背」を文脈の意図を踏まえて中学校1年生で学習する訓読み「そむ(く)」と読むこと。小学校1年配当の「休」と中学校1年生で学習する常用漢字「暇」を組み合わせた熟語を「きゅうか」と読むこと。	言語	知識	45.3%
6	2	2	1	伝統的な言語文化と国語の特質	「祈る」と書くこと。「独創」と書くこと。「指摘」と書くこと	中学1年生で学習する「祈る」を正しく書くこと。小学校5年配当の「独」と小学校6年配当の「創」を組み合わせた熟語「独創」を正しく書くこと。小学校3年生配当の「指」と中学校1年生で学習する「摘」を組み合わせた熟語「指摘」を正しく書くこと。	言語	知識	19.3%
7	2	3	1	伝統的な言語文化と国語の特質	(1)ア(ア)　文語のきまりや訓読の仕方を知ること	歴史的仮名遣い「あはれ」を現代仮名遣い「あわれ」と正しく書くこと。	言語	知識	78.8%
8	2	3	2	伝統的な言語文化と国語の特質	(2)イ　漢字の行書の基礎的な書き方を理解すること	行書の特徴を理解して書くこと。	言語	知識	31.0%
9	2	4	1	伝統的な言語文化と国語の特質	(1)イ(エ)　単語の類別について理解すること	文節相互の関係（補助の関係）を理解すること。	言語	知識	52.6%
10	2	5	1	伝統的な言語文化と国語の特質	(1)イ(カ)　辞書を利用して調べる方法を理解すること	漢和辞典の使い方を理解し，漢字の構成について関心をもつこと。	言語	知識	42.6%
11	3	1	1	読むこと	ウ　場面の展開や登場人物などの描写に注意して読み，内容の理解に役立てること	場面の展開や登場人物の描写に注意して読むこと。	読む	知識	84.1%
12	3	2	1	読むこと	ア　文脈の中における語句の意味を的確にとらえ理解すること	文脈の違いをとらえ，その効果について考えること。	読む	知識	69.8%
13	3	3	1	読むこと	エ　文章の展開や表現の特徴について自分の考えをもつこと	文章の展開や登場人物について，自分の考えをもつこと。	読む	活用	80.2%
14	3	3	2	読むこと	（関心・意欲・態度）	人物の心情の変化などに注意して読もうとすること。	関心	活用	92.0%
15	4	1	1	読むこと	イ　文章を要約したり要旨をとらえたりすること	目的や必要に応じて要旨をとらえること。	読む	知識	52.9%
16	4	2	1	読むこと	カ　本や文章などから必要な情報を集めるための方法を身に付け，目的に応じて必要な情報を読み取ること	課題に応じた情報の収集方法を考えること。	読む	活用	91.8%
17	4	3	1	書くこと	イ　集めた材料を分類するなど整理すること	書く目的や意図に応じて集めた材料を，関連を考えて分類すること。	書く	知識	68.8%
18	4	4	1	書くこと	イ　集めた材料を分類するなど整理すること	資料から読み取れる作業の目的を書くこと。	書く	活用	77.8%
19	4	5	1	書くこと	ア　日常生活の中から材料を集め，自分の考えをまとめること	疑問に思ったことについて，自分の考えをまとめること。	書く	活用	70.4%
20	4	5	2	書くこと	（関心・意欲・態度）	疑問に対する回答を根拠を明確にして書こうとすること。	関心	活用	82.8%

中学校　第1学年【社会】

連番	大問	中問	小問	領域	学習指導要領の内容	出題のねらい	観点	知識活用	定着率（県）
1	1	1	1	第6学年	(2)我が国の政治の働き	日本国憲法の3つの原則と天皇の地位について理解していること。	知・理	知識	41.2%
2	1	2	1	第6学年	(2)我が国の政治の働き	国の政治の働きについて正しい判断をもとに，選択できること。	思・判・表	活用	53.9%
3	1	3	1	第6学年	(2)我が国の政治の働き	憲法に定められている国民の権利と義務について理解していること。	知・理	知識	47.8%
4	1	4	1	第6学年	(2)我が国の政治の働き	基本的人権の考え方から作られた施設の目的について説明しようとすること。	関・意	活用	87.8%
5	2	1	1	地理的分野	(1)世界の様々な地域	正距方位図法の地図の正しい読み取りができること。	技	知識	64.3%
6	2	2	1	地理的分野	(1)世界の様々な地域	3つの地図を正しく読み取り，方位を正しく示すことができること。	技	知識	82.8%
7	2	3	1	地理的分野	(1)世界の様々な地域	資料(グラフ)から，熱帯の気候の特色を読み取り，説明できること。	技	知識	50.3%
8	2	4	1	地理的分野	(1)世界の様々な地域	熱帯の生活の様子を正しく説明することができること。	思・判・表	活用	83.7%
9	3	1	1	地理的分野	(1)世界の様々な地域	資料から東南アジアの輸出品や貿易額の変化について説明することができること。	思・判・表	活用	76.9%
10	3	2	1	地理的分野	(1)世界の様々な地域	東南アジアで行われている大規模農業と農産物の生産について理解していること。	知・理	知識	27.8%
11	3	2	2	地理的分野	(1)世界の様々な地域	東南アジア諸国における農産物の特色について，統計資料から読み取ることができること。	技	知識	2.7%
12	3	3	1	地理的分野	(1)世界の様々な地域	ASEANの役割とその影響について，地域を大観しながら説明できること。	思・判・表	活用	32.1%
13	4	1	1	歴史的分野	(2)古代までの日本	大和政権(ヤマト王権)の力の大きさを説明できること。	技	知識	37.6%
14	4	2	1	歴史的分野	(2)古代までの日本	古代の日本に大陸の文化や技術を伝えた渡来人の名称を理解していること。	知・理	知識	70.7%
15	4	3	1	歴史的分野	(2)古代までの日本	秦の始皇帝と世界でのできごとについて，年表から読み取ることができること。	技	知識	53.2%
16	4	4	1	歴史的分野	(2)古代までの日本	時代ごとにつくられたものを正しく読み取り，時代順に並べることができること。	技	活用	63.1%
17	5	1	1	歴史的分野	(2)古代までの日本	自分の選択した人物と出来事について，関心を持ち，説明しようとすること。	関・意	活用	72.7%
18	5	2	1	歴史的分野	(2)古代までの日本	資料を活用し，税の種類を読み取ることができること。	技	知識	29.3%
19	5	2	2	歴史的分野	(2)古代までの日本	墾田永年私財法の制定により，公地公民のしくみが崩れていった理由を説明できること。	思・判・表	知識	29.5%
20	5	3	1	歴史的分野	(2)古代までの日本	飛鳥時代と奈良時代の特色について，時代を大観しながら3つの視点から説明することができること。	思・判・表	活用	32.9%

中学校　第1学年【数学】

連番	大問	中問	小問	領域	学習指導要領の内容	出題のねらい	観点	知識活用	定着率（県）
1	1	1	1	数と式	A(1)ウ　正の数と負の数の四則計算	正の数と負の数の減法の計算ができること。	技能	知識	83.8%
2	1	2	1	数と式	A(1)ウ　正の数と負の数の四則計算	正の数と負の数の除法の計算ができること。	技能	知識	63.1%
3	1	3	1	数と式	A(2)ウ　簡単な一次式の計算	分配法則を使って数と一次式の乗法及び同類項をまとめる等の計算ができること。	技能	知識	50.8%
4	1	4	1	数と式	A(2)エ　式を用いて表したり読み取ったりすること	文字式に数を代入して，式の値を求めることができること。	技能	知識	47.9%
5	2	1	1	数と式	A(3)ウ　一元一次方程式を解くこと	一元一次方程式を解き，解を求めることができること。	技能	知識	66.8%
6	2	2	1	数と式	A(1)ア　正の数と負の数の必要性と意味	正の数と負の数の意味を実生活の場面と結びつけて理解していること。	知識	知識	56.2%
7	2	3	1	関数	C(1)オ　比例を用いて事象をとらえること	具体的な事象における変域の表し方を理解していること。	知識	知識	26.3%
8	2	4	1	数量関係	D(5)　起こり得る場合	起こり得る場合を調べることができること。	技能	知識	62.1%
9	2	5	1	量と測定	B(3)ア　角柱及び円柱の体積	角柱の体積を計算によって求めることができること。	技能	知識	62.3%
10	2	6	1	図形	C(1)ア　縮図や拡大図	縮図を用いて，実際の長さの求め方を説明することができること。	考え	活用	48.6%
11	3	1	1	数と式	A(2)ア　文字を用いることの必要性と意味	2つの数量の関係を，図と関連付けて理解していること。	知識	知識	48.9%
12	3	2	1	数と式	A(2)ア　文字を用いることの必要性と意味	数量の関係を文字式に表すことができること。	技能	知識	27.0%
13	4	1	1	関数	C(1)エ　比例の特徴	2つの数量の関係のグラフから比例の関係や特徴を読み取ることができること。	技能	知識	49.0%
14	4	2	1	関数	C(1)オ　比例を用いて事象をとらえ説明すること	比例の関係を用いて，課題解決の方法を説明することができること。	考え	活用	45.4%
15	5	1	1	数量関係	D(4)イ　度数分布を表す表やグラフ	柱状グラフから必要な情報を読み取ろうとしていること。	関心	活用	62.2%
16	5	2	1	数量関係	D(4)イ　度数分布を表す表やグラフ	与えられた情報に当てはまる柱状グラフを適切に選択し，その根拠を説明することができること。	考え	活用	68.7%
17	6	1	1	数と式	A(2)エ　式を用いて表したり読み取ったりすること	具体的な事象における数量の関係に関心をもち，問題を把握しようとしていること。	関心	活用	93.5%
18	6	2	1	数と式	A(2)エ　式を用いて表したり読み取ったりすること	式の意味を捉え，式が表している数量を説明することができること。	考え	活用	71.5%
19	7	1	1	数と式	A(2)エ　式を用いて表したり読み取ったりすること	方程式が表している数量の意味を理解していること。	知識	知識	37.5%
20	7	2	1	数と式	A(3)ウ　一元一次方程式の活用	数量の関係をとらえ方程式をつくることができ，式が表す数量の意味をとらえることができること。	考え	活用	65.7%

中学校　第1学年【理科】

連番	大問	中問	小問	領域	学習指導要領の内容	出題のねらい	観点	知識活用	定着率(県)
1	1	1	1	生命	(1)ア(ア)生物の観察	観察記録の仕方などの技能を身に付け，生物の調べ方の基礎(スケッチの仕方)を習得していること。	技能	知識	86.9%
2	1	2	1	生命	(1)イ(ア)花のつくりと働きについて	複数の植物について，花のつくりと働きを理解していること。	知識	知識	61.2%
3	1	3	1	生命	(1)イ(ア)花のつくりと働きについて	花のつくりの多様性と共通性に気付き，スケッチから植物名を推論していること。	思考	活用	73.9%
4	1	4	1	生命	(1)イ(ア)花のつくりと働きについて	花のつくりの多様性と共通性に気付き，その中に問題を見出し意欲的に探究しようとしていること。	関心	活用	48.6%
5	1	5	1	生命	(1)イ(ア)花のつくりと働きについて	花のつくりの多様性と共通性に気付き，そのつくりから働きを推論していること。	思考	活用	26.5%
6	2	1	1	粒子	(2)イ(ア)物質の溶解	水溶液の濃さを，質量パーセント濃度で表す方法を理解し，計算方法を身に付けていること。	技能	知識	42.1%
7	2	2	1	粒子	(2)ア(ア)身の回りの物質とその性質	身の回りの物質を調べる実験方法を物質の性質と関連付けて習得していること。	技能	知識	45.2%
8	2	3	1	粒子	(2)ア(ア)身の回りの物質とその性質	実験結果を用いて，密度の大小の関係から物質が浮くか沈むかについて推論していること。	思考	活用	56.6%
9	2	4	1	粒子	(2)ア(ア)身の回りの物質とその性質	実験結果を課題と関連付けて考察し，ウミガメがクラゲとまちがって食べてしまうものを推論していること。	思考	活用	64.1%
10	2	5	1	粒子	(2)ア(ア)身の回りの物質とその性質	環境への影響という観点からプラスチック製品の特徴を捉え，どのように行動していくべきかを考えようとしていること。	関心	活用	81.8%
11	3	1	1	地球	B(5)月と太陽ア	月の見え方から太陽の位置を推論し，月が動く方向を考えることができること。	思考	活用	62.8%
12	3	2	1	地球	B(5)月と太陽ア	月の見え方や位置の変化を捉えるために，記録すべき内容を理解し，観察方法を身に付けていること。	技能	知識	88.8%
13	3	3	1	地球	B(5)月と太陽ア	月と太陽との位置関係から，月の見え方を推論していること。	思考	活用	52.7%
14	3	4	1	地球	B(5)月と太陽イ	月の表面の様子についての知識があり，月が光って見える理由を理解していること。	知識	知識	81.3%
15	3	5	1	地球	B(5)月と太陽ア	月の形の見え方から，月と太陽の位置の関係について推論していること。	思考	活用	61.7%
16	4	1	1	エネルギー	(1)ア(ア)光の反射・屈折	鏡の境界面で反射する光の実験の方法を身に付けていること。	技能	知識	51.4%
17	4	2	1	エネルギー	(1)ア(ア)光の反射・屈折	光の反射の規則性について理解し，物体と鏡に映る像について考えられること。	思考	活用	33.0%
18	4	3	1	エネルギー	(1)ア(ア)光の反射・屈折	光の反射の規則性について理解していること。	知識	知識	70.5%
19	4	4	1	エネルギー	(1)ア(ア)光の反射・屈折	鏡に映る像を，光の反射と関連付けて考えることができること。	思考	活用	56.4%
20	4	5	1	エネルギー	(1)ア(ア)光の反射・屈折	反射の法則と関連付けて，日常生活に見られるものの利点を考えることができること。	思考	活用	50.2%

中学校　第1学年【英語】

連番	大問	中問	小問	領域	学習指導要領の内容	出題のねらい	観点	知識活用	定着率（県）
1	1	1	1	聞くこと	(イ)自然な口調で話される英語を聞いて，情報を正確に聞き取ること。	クミとマイク先生の対話を聞いて，先生の名前の綴りを正しく聞き取ること。	知理	知識	60.8%
2	2	1	1	聞くこと	(イ)自然な口調で話される英語を聞いて，情報を正確に聞き取ること。	スミス先生がギターを演奏し，姉(妹)が歌っているイラストをもとに，場面を描写した複数の英文の中から正しいものを聞き分けること。	理解	知識	83.1%
3	2	2	1	聞くこと	(イ)自然な口調で話される英語を聞いて，情報を正確に聞き取ること。	誕生日会のイラストをもとに，スミス先生の誕生日を表す複数の英文の中から正しいものを聞き分けること。	理解	知識	85.3%
4	2	3	1	聞くこと	(イ)自然な口調で話される英語を聞いて，情報を正確に聞き取ること。	スミス先生の部屋のイラストをもとに，状況を描写した複数の英文の中から正しいものを聞き分けること。	理解	知識	96.8%
5	3	1	1	聞くこと	(ウ)質問や依頼などを聞いて適切に応じること。	「What time is it now?」という質問を理解し，質問に対する正しい答え方の英文を選ぶこと。	理解	知識	86.0%
6	3	2	1	聞くこと	(イ)自然な口調で話される英語を聞いて，情報を正確に聞き取ること。	ホテルのフロント係の人とクミの対話を聞いて，フロント係の人がクミに渡しているものを選ぶこと。	理解	活用	46.2%
7	3	3	1	聞くこと	(イ)自然な口調で読まれる英語を聞いて，情報を正確に聞き取ること。	クミの手紙の内容を聞いて，「I like them.」のthemがさしているものがkoalas and kangaroosであることを理解し，正しい内容を選ぶこと。	理解	活用	68.7%
8	4	1	1	書くこと	(オ)自分の考えや気持ちなどが読み手に正しく伝わるように，文と文のつながりなどに注意して文章を書くこと。	スミス先生の質問の内容を理解し，その質問に対する自分自身の答えを，つながりのある英語3文で表現すること。	表現	活用	53.4%
9	5	1	1	読むこと	(3)言語材料 (ウ)語，連語及び慣用表現 (エ)文法事項	「Is this sashimi?」というマイクの質問の内容を理解し，「Yes, it is.」と答える文になるようにitを選ぶこと。	知理	知識	80.8%
10	5	2	1	読むこと	(3)言語材料 (ウ)語，連語及び慣用表現 (エ)文法事項	文脈から推測して，「I like Japanese food very much.」のfoodを選ぶこと。	知理	知識	87.9%
11	5	3	1	読むこと	(3)言語材料 (ウ)語，連語及び慣用表現 (エ)文法事項	主語がyour father and motherという複数形であることから，Doを正しく選ぶこと。	知理	知識	32.9%
12	6	1	1	読むこと	(ウ)物語のあらすじや説明文の大切な部分などを正確に読み取ること。	スピーチの内容から判断して，スピーチをしている人物を選ぶこと。	理解	活用	48.3%
13	6	2	1	読むこと	(ウ)物語のあらすじや説明文の大切な部分などを正確に読み取ること。	クミのスピーチの内容から判断して，クミが日曜日にすることを選ぶこと。	理解	活用	59.0%
14	7	1	1	書くこと	(イ)語と語のつながりなどに注意して正しく文を書くこと。	マイクが本を探しているイラストをもとに，ケンが「It's on the table.」と答えていることから判断して，適切な質問文を書くこと。	表現	活用	43.9%
15	7	2	1	書くこと	(イ)語と語のつながりなどに注意して正しく文を書くこと。	スミス先生がクミのペンを手渡しているイラストをもとに，クミが「Thank you.」と言っていることから判断して，適切な英文を書くこと。	表現	活用	51.7%
16	7	3	1	書くこと	(イ)語と語のつながりなどに注意して正しく文を書くこと。	お弁当を手にしているクミのイラストをもとに，空腹状態のケンとマイクが「OK.」と言っていることから判断して，適切な英文を書くこと。	表現	活用	32.2%
17	8	1	1	書くこと	(ウ)聞いたり，読んだりしたことについてメモをとったり，感想，賛否やその理由を書いたりすること。	前後の文脈から，マイクからクリスマスカードをもらったクミの気持ちなどを表す，適切な英文を書くこと。	表現	活用	46.5%
18	8	2	1	書くこと	(イ)語と語のつながりなどに注意して正しく文を書くこと。	クミとマイクの対話から，「何枚のカードを書きますか。」と尋ねる文になるようにHow manyを書くこと。	知理	知識	26.5%
19	9	1	1	書くこと	(ア)文字や符号を識別し，語と語の区切りなどに注意して正しく書くこと。	紹介したい人を英語で書こうとすること。	関心	活用	75.4%
20	9	2	1	書くこと	(オ)自分の考えや気持ちなどが読み手に正しく伝わるように，文と文のつながりなどに注意して文章を書くこと。	紹介したいことについて，つながりのある3文以上の英文で書こうとすること。	関心	活用	67.4%

中学校　第2学年【国語】

連番	大問	中問	小問	領域	学習指導要領の内容	出題のねらい	観点	知識活用	定着率（県）
1	1	1	1	話すこと・聞くこと	エ　話の論理的な構成や展開などに注意して聞き，自分の考えと比較すること	話の構成や展開などに注意して，話し手の意図をとらえること。	話聞	知識	91.2%
2	1	2	1	話すこと・聞くこと	ウ　目的や状況に応じて資料等を効果的に活用して話すこと	説明の際に図を示したことの効果をとらえること。	話聞	知識	74.5%
3	1	3	1	話すこと・聞くこと	イ　異なる立場を想定して自分の考えをまとめ，論理的な構成や展開を考えて話すこと	話の論理的な構成や展開などに注意して聞き，立場を明確にして，意見を述べること。	話聞	活用	71.8%
4	1	3	2	話すこと・聞くこと	（関心・意欲・態度）	自分の考えをまとめ，伝えたいことを的確に話そうとすること。	関心	活用	80.3%
5	2	1	1	伝統的な言語文化と国語の特質	「へいい」と読むこと。「つい（やす）」と読むこと。「と（る）」と読むこと	小学校3年配当の「平」と小学校5年配当の「易」を組み合わせた「平易」を「へいい」と正しく読むこと。小学4年生配当の「費」の中学2年生までに学習する新出音訓である「つい（やす）」と正しく読むこと。中学2年生までに学習する「執る」を「と（る）」を正しく読むこと。	言語	知識	60.7%
6	2	2	1	伝統的な言語文化と国語の特質	「土壌」と書くこと。「焦点」と書くこと。「浴（びる）」と書くこと	小学1年生配当の「土」と中学2年生までに学習する「壌」を組み合わせた「土壌」を正しく書くこと。中学2年生までに学習する「焦」と小学2年生配当の「点」を組み合わせた「焦点」を正しく書くこと。小学4年生配当の「浴」を正しく書くこと。	言語	知識	45.5%
7	2	3	1	伝統的な言語文化と国語の特質	(1)ア（ア）　作品の特徴を生かして朗読すること	現代語訳を手がかりに意味をとらえ「来ぬ」を「き（ぬ）」と読むこと。	言語	知識	36.0%
8	2	4	1	伝統的な言語文化と国語の特質	(1)イ（イ）　類義語と対義語について理解すること	同訓異字「固い」「堅い」「硬い」の意味の違いを理解し，対義語の使い分けができること。	言語	知識	31.9%
9	2	5	1	伝統的な言語文化と国語の特質	(1)イ（エ）　単語の類別について理解すること	単語「ある」をその性質から，動詞と連体詞に正しく分類すること。	言語	知識	48.4%
10	2	6	1	伝統的な言語文化と国語の特質	(1)イ（オ）　相手や目的に応じて文章の形態があることについて理解すること	手紙での後付けの書き方を理解していること。	言語	知識	36.7%
11	3	1	1	読むこと	ア　文脈の中における語句の意味を的確にとらえ，理解すること	文脈上から「握手」が「仲直りすること」の意味であることをとらえていること。	読む	知識	64.5%
12	3	2	1	読むこと	イ　登場人物の言動の意味などを考え，内容の理解に役立てること	主人公「僕」が，はっきりと思い出すことが出来る理由を「僕」の心情に沿って読み取ること。	読む	知識	49.9%
13	3	3	1	読むこと	ウ　文章の表現の仕方について，根拠を明確にして自分の考えをまとめること	文末の一文を書き加えることの効果について，登場人物の心情と関連させて自分の考えをまとめること。	読む	活用	41.4%
14	3	3	2	読むこと	（関心・意欲・態度）	語句の意味や心情を表す語句などに注意して読もうとすること。	関心	活用	70.8%
15	4	1	1	読むこと	エ　文章に表れているものの考え方について，知識や体験と関連づけて自分の考えを持つこと	資料1に表された人工知能に対する考え方を読み取ること。	読む	活用	46.9%
16	4	2	1	読むこと	イ　事実と意見などを読み分け，目的や必要に応じて要約すること	資料2と資料3を併せて読み，人工知能の能力と人間の能力についての筆者の考えを読み取ること。	読む	活用	67.3%
17	4	3	1	書くこと	イ　自分の立場や伝えたい事実を明確にして，文章の構成を工夫すること	自分の考えがより伝わるように，文章の構成を工夫していることをとらえること。	書く	知識	49.2%
18	4	4	1	書くこと	エ　書いた文章を読み返し，語句の使い方に注意して分かりやすい文章にすること	文のつながりを意識して，分かりやすく適切な言葉で表現すること。	書く	活用	61.8%
19	4	5	1	書くこと	ウ　事実や事柄，意見が相手に効果的に伝わるように説明や具体例を加えて書くこと	考えの根拠となる事柄を明らかにし，自分の生活を振り返って，自分の考えを分かりやすく文章に書くこと。	書く	活用	50.6%
20	4	5	2	書くこと	（関心・意欲・態度）	条件に合わせて自分の考えを書こうとすること。	関心	活用	78.9%

中学校　第2学年【社会】

連番	大問	中問	小問	領域	学習指導要領の内容	出題のねらい	観点	知識活用	定着率(県)
1	1	1	1	地理的分野	(1)世界の様々な地域	アルプス山脈と地中海の名前と位置を理解していること。	知・理	知識	63.0%
2	1	2	1	地理的分野	(1)世界の様々な地域	北大西洋海流と偏西風がヨーロッパ州の気候に与える影響について説明できること。	思・判・表	活用	55.1%
3	1	3	1	地理的分野	(1)世界の様々な地域	資料から，移動した人々の人数や国名などの情報を正しく読み取ることができること。	技	知識	42.5%
4	1	4	1	地理的分野	(1)世界の様々な地域	資料から，失業率の上昇について読み取ることができること。	技	知識	66.1%
5	1	5	1	地理的分野	(1)世界の様々な地域	資料から，失業率の変化について調べたいことを見つけ出すことができること。	関・意	活用	66.4%
6	2	1	1	地理的分野	(2)日本の様々な地域	日本の気候帯について理解していること。	知・理	知識	67.1%
7	2	2	1	地理的分野	(2)日本の様々な地域	資料から，瀬戸内地方において季節風が気候に与える影響について説明できること。	思・判・表	活用	69.8%
8	2	3	1	地理的分野	(2)日本の様々な地域	資料から，中国の経済発展の様子について説明できること。	思・判・表	活用	45.4%
9	2	4	1	地理的分野	(2)日本の様々な地域	資料から，産業別人口の特徴や一人当たりの国民総所得を関連付けながら読み取ることができること。	技	活用	75.6%
10	2	5	1	地理的分野	(2)日本の様々な地域	資料から，中国の農業の特色を読み取ることができること。	技	知識	82.6%
11	3	1	1	歴史的分野	(4) 近世の日本	三都(江戸・大阪・京都)の様子について理解していること。	技	活用	54.9%
12	3	2	1	歴史的分野	(4) 近世の日本	参勤交代について理解していること。	知・理	知識	42.2%
13	3	3	1	歴史的分野	(4) 近世の日本	江戸時代が約260年も続いた理由を，資料を関連付けて説明できること。	思・判・表	活用	62.8%
14	4	1	1	歴史的分野	(4) 近世の日本	豊臣秀吉が全国統一を行い，その過程で熊本に入国したことがあることを理解していること。	知・理	知識	42.3%
15	4	2	1	歴史的分野	(4) 近世の日本	農具の使用目的を理解したうえで，米作りの手順で並べることができること。	思・判・表	活用	87.4%
16	4	3	1	歴史的分野	(4) 近世の日本	島原・天草一揆が起きた時期を，年表を見て当てはめることができること。	技	知識	30.9%
17	4	4	1	歴史的分野	(4) 近世の日本	3人の行った政治の内容をもとに，古い順番に並べ替えることができること。	技	知識	52.9%
18	4	5	1	歴史的分野	(4) 近世の日本	享保の改革と，細川重賢の改革の共通点を読み取ることができること。	技	活用	56.0%
19	4	6	1	歴史的分野	(4) 近世の日本	幕府や藩の財政難の理由を，複数の意見を関連付けて述べることができること。	思・判・表	活用	48.4%
20	4	7	1	歴史的分野	(4) 近世の日本	細川重賢の業績をふまえて，自分の思いや考えを手紙の形式で伝えることができること。	関・意	知識	67.2%

中学校　第2学年【数学】

連番	大問	中問	小問	領域	学習指導要領の内容	出題のねらい	観点	知識活用	定着率（県）
1	1	1	1	数と式	A(1)ア　整式の加法，減法	簡単な整式の加法，減法の計算ができること。	技能	知識	77.0%
2	1	2	1	数と式	A(1)ア　単項式の乗法，除法	単項式の乗法，除法の計算ができること。	技能	知識	50.2%
3	1	3	1	数と式	A(1)ア　整式の加法，減法	多項式の加法の計算ができること。	技能	知識	59.4%
4	2	1	1	数と式	A(1)ウ　目的に応じた式の変形	目的に応じて，簡単な式を変形することができること。	技能	知識	42.6%
5	2	2	1	数と式	A(2)ア　二元一次方程式とその解の意味	二元一次方程式とその解の意味を理解していること。	知識	知識	53.4%
6	2	3	1	数と式	A(2)ウ　連立二元一次方程式を解くこと	連立二元一次方程式を解くことができること。	技能	知識	70.7%
7	2	4	1	数と式	A(2)エ　式を用いて表したり読み取ったりすること	数量の関係を文字を用いた式に表すことができること。	技能	知識	5.2%
8	2	5	1	図形	B(1)イ　平行移動，対称移動及び回転移動	回転の中心の位置及び回転角の大きさについて理解していること。	知識	知識	45.6%
9	2	6	1	図形	B(1)ア　平行線や角の性質	平行線の性質を用いて，角の大きさを求めることができること。	技能	知識	75.3%
10	2	7	1	図形	B(2)ウ　図形の計量	円柱と円錐の体積の関係について理解していること。	知識	知識	38.0%
11	2	8	1	関数	C(1)イ　一次関数の特徴	一次関数について，変化の割合を基にしてyの増加量を求めることができること。	技能	知識	27.8%
12	3	1	1	図形	B(1)イ　多角形の角についての性質	五角形の内角の和の求める方法について，与えられた図から読み取ることができること。	考え	活用	85.7%
13	3	2	1	図形	B(1)イ　多角形の角についての性質	n角形の内角の和を既習のことに帰着させて説明することができること。	考え	活用	47.7%
14	4	1	1	数と式	A(1)イ　文字を用いた式をとらえ説明すること	与えられた情報から，具体的な数を用いて確かめようとしていること。	関心	活用	82.0%
15	4	2	1	数と式	A(1)イ　文字を用いた式をとらえ説明すること	事象の中の数量関係を，文字を用いた式で説明することができること。	考え	活用	40.3%
16	5	1	1	関数	C(1)エ　一次関数を用いて事象をとらえ説明すること	与えられた情報から，具体的な値を求めようとしていること。	関心	活用	85.9%
17	5	2	1	関数	C(1)エ　一次関数を用いて事象をとらえ説明すること	与えられたグラフの傾きと数量の関係を理解していること。	知識	知識	34.2%
18	5	3	1	関数	C(1)エ　一次関数を用いて事象をとらえ説明すること	与えられた条件について，式やグラフを使って説明することができること。	考え	活用	41.8%
19	6	1	1	資料の活用	D(1)ア　ヒストグラムや代表値の必要性と意味	資料をヒストグラムを用いて整理することができること。	技能	知識	69.7%
20	6	2	1	資料の活用	D(1)イ　資料の傾向をとらえ説明すること	資料の傾向をとらえ，ふさわしい代表値を根拠にして説明することができること。	考え	活用	27.1%

中学校　第2学年【理科】

連番	大問	中問	小問	領域	学習指導要領の内容	出題のねらい	観点	知識活用	定着率（県）
1	1	1	1	地球	(2)イ(ア)地層の重なりと過去の様子	野外観察の仕方を身に付けていること。	技能	知識	76.2%
2	1	2	1	地球	(2)イ(ア)地層の重なりと過去の様子	かぎ層について理解していること。	知識	知識	28.7%
3	1	3	1	地球	(2)イ(ア)地層の重なりと過去の様子	火成岩や堆積岩の特徴を考えて岩石を判断していること。	思考	活用	17.7%
4	2	1	1	生命	(3)ウ(イ)無脊椎動物の仲間	無脊椎動物には体のつくりの特徴に基づいて，いくつかの仲間が存在することを理解していること。	知識	知識	44.5%
5	2	2	1	生命	(3)ウ(イ)無脊椎動物の仲間	節足動物の体の特徴を考えて判断していること。	思考	活用	53.5%
6	2	3	1	生命	(3)ウ(イ)無脊椎動物の仲間	無脊椎動物の体のつくりについて興味・関心をもっていること。	関心	活用	25.0%
7	2	4	1	エネルギー	(1)ア(ウ)音の性質	空気中を伝わる音の速さを計算によって導き出せること。	技能	知識	18.5%
8	2	5	1	エネルギー	(1)イ(イ)圧力	実際の現象を，モデルに置き換えて実験する技能を身に付けていること。	技能	知識	64.9%
9	2	6	1	エネルギー	(1)イ(イ)圧力	大気圧についての実験結果をモデルに置き換えて表現できること。	思考	活用	53.0%
10	3	1	1	粒子	(4)ア(ア)物質の分解	熱によって物質を分解する実験の技能を身に付けていること。	技能	知識	78.3%
11	3	2	1	粒子	(4)ア(ア)物質の分解	物質の性質が異なることから，分解によって違う物質が生成したことを理解していること。	知識	知識	80.2%
12	3	3	1	粒子	(4)ウ(ア)化学変化と質量の保存	化学変化の前後における物質の質量を測定する実験の技能を身に付けていること。	技能	知識	70.6%
13	3	4	1	粒子	(4)ウ(イ)質量変化の規則性	化学変化の前後における物質の質量を測定する実験の結果を分析して解釈できること。	思考	活用	66.2%
14	3	5	1	粒子	(4)ウ(イ)質量変化の規則性	一定の質量の物質に反応する他の物質の質量には限度があることをグラフから読み取ることができること。	思考	活用	31.7%
15	3	6	1	粒子	(4)ウ(イ)質量変化の規則性	炭酸水素ナトリウムの分解についての化学反応式を理解していること。	知識	知識	31.6%
16	4	1	1	生命	(3)イ(ア)生命を維持する働き	デンプンや糖の有無を実験結果と結びつけて考えることができること。	思考	活用	50.1%
17	4	2	1	生命	(3)イ(ア)生命を維持する働き	実験結果をデンプンと糖の分子モデルに置き換えて考えることができること。	思考	活用	42.8%
18	4	3	1	生命	(3)イ(ア)生命を維持する働き	栄養分が小腸の壁から吸収されることを実験結果と結びつけて考えることができること。	思考	活用	47.7%
19	4	4	1	生命	(3)イ(ア)生命を維持する働き	細胞の呼吸について理解していること。	知識	知識	45.8%
20	4	5	1	生命	(3)イ(ア)生命を維持する働き	食物が消化・吸収される仕組みを理解し，日常生活と関連付けようとしていること。	関心	活用	21.4%

中学校　第2学年【英語】

連番	大問	中問	小問	領域	学習指導要領の内容	出題のねらい	観点	知識活用	定着率（県）
1	1	1	1	聞くこと	(ウ)質問や依頼などを聞いて適切に応じること。	What are you doing here?を聞き取り，ユイが図書館で働いていることを説明した英文を正しく聞き取ること。	理解	知識	53.1%
2	2	1	1	聞くこと	(イ)自然な口調で話される英語を聞いて，情報を正確に聞き取ること。	「It closes at 5:30 p.m.」「I can stay here for 1 hour.」を聞き取り，現在の時刻を判断して正しく表しているものを選ぶこと。	理解	知識	26.8%
3	2	2	1	聞くこと	(イ)自然な口調で話される英語を聞いて，情報を正確に聞き取ること。	「go straight, … at the second corner.」「on your right」を聞き取り，本の場所を正しく選ぶこと。	理解	活用	44.2%
4	3	1	1	聞くこと	(イ)自然な口調で話される英語を聞いて，情報を正確に聞き取ること。	「Oh, they are in Japanese. Can you read Japanese, Mr.Jackson?」「 I have a dictionary at home.」を聞き取り，ジャクソン先生が借りようとしている本を判断し，正しく表しているものを選ぶこと。	理解	活用	46.3%
5	4	1	1	聞くこと	(イ)自然な口調で話される英語を聞いて，情報を正確に聞き取ること。	「This library closes on Tuesday and the first Monday of every month.」を聞き取り，図書館の休館日を正しく選ぶこと。	理解	知識	68.9%
6	5	1	1	書くこと	(オ)自分の考えや気持ちなどが読み手に正しく伝わるよう，文と文のつながりなどに注意して文章を書くこと。	内容を理解したうえで，「What are you going to do this weekend?」の質問に対する自分自身の答えを，全体としてつながりのある20語以上の英語を使って表現すること。	表現	活用	42.6%
7	6	1	1	読むこと	(3)言語材料 ウ 語，連語及び慣用表現 エ 文法事項	文章の内容から，過去のことであることを判断して，talkの過去形talkedを選ぶこと。	知理	知識	49.4%
8	6	2	1	読むこと	(3)言語材料 ウ 語，連語及び慣用表現 エ 文法事項	「ジャクソン先生が本を探しに来た」という内容を理解し，不定詞のto findを選ぶこと。	知理	知識	35.4%
9	6	3	1	読むこと	(3)言語材料 ウ 語，連語及び慣用表現 エ 文法事項	「おもしろい本を見つけた時うれしそうだった」という内容を理解し，接続詞whenを選ぶこと。	知理	知識	46.9%
10	7	1	1	書くこと	(オ)自分の考えや気持ちなどが読み手に正しく伝わるよう，文と文のつながりなどに注意して文章を書くこと。	ユイの答えから，ジャクソン先生が図書館まつりの期日を尋ねていることを理解し，適切な質問文を書くこと。	表現	活用	26.9%
11	7	2	1	書くこと	(ウ)聞いたり読んだりしたことについてメモをとったり，感想，賛否やその理由を書いたりすること。	チラシの情報と「I want to take pictures of the show」から，「写真を撮ってはいけない」ということを伝えるために，適切な文を書くこと。	表現	活用	29.9%
12	7	3	1	書くこと	(ウ)聞いたり読んだりしたことについてメモをとったり，感想，賛否やその理由を書いたりすること。	チラシの情報と「What else can I do at the festival?」から，しおりの手作り体験に参加できることを判断し，適切な文を書くこと。	表現	活用	29.2%
13	7	4	1	書くこと	(イ)語と語のつながりなどに注意して正しく文を書くこと。	接続詞ifを用いて正しい語順で書くこと。	知理	知識	19.0%
14	8	1	1	読むこと	(ウ)物語のあらすじや説明文の大切な部分などを正確に読み取ること。	広告を読んで，必要な情報を探し，安売りはいつまでかを読み取ること。	理解	活用	58.4%
15	8	2	1	読むこと	(ウ)物語のあらすじや説明文の大切な部分などを正確に読み取ること。	外国から来た人が，日本のパーティーについて学んだ記事の内容を読み取ること。	理解	活用	51.2%
16	9	1	1	読むこと	(ウ)物語のあらすじや説明文の大切な部分などを正確に読み取ること。	本の紹介の内容を読み，金栗さんが20歳の時に初めてオリンピックで走ったことを読み取ること。	理解	活用	51.3%
17	9	2	1	読むこと	(ウ)物語のあらすじや説明文の大切な部分などを正確に読み取ること。	本の紹介の概要を把握し，金栗さんが28歳の時に箱根駅伝を始めたことを読み取ること。	理解	活用	68.2%
18	9	3	1	書くこと	(ウ)聞いたり読んだりしたことについてメモをとったり，感想，賛否やその理由を書いたりすること。	本の紹介の内容から，金栗さんの人生を知り，感じたことをbecause を適切に使って、理由を添えて書くこと。	表現	活用	35.2%
19	10	1	1	書くこと	(オ)自分の考えや気持ちなどが読み手に正しく伝わるよう，文と文のつながりなどに注意して文章を書くこと。	熊本やふるさとについて，つながりのある英文で書こうとすること。	関心	活用	69.2%
20	10	2	1	書くこと	(オ)自分の考えや気持ちなどが読み手に正しく伝わるよう，文と文のつながりなどに注意して文章を書くこと。	自分の考えや気持ち、メッセージ（相手への呼びかけ）などを，つながりのある英文で書こうとすること。	関心	活用	49.2%